

閣中第五一號

昭和十六年二月五日

閣議決定昭和十六年二月五日

通牒

内閣總理大臣 齋藤

内閣書記官長

内閣書記官長 齋藤

外務大臣

陸軍大臣

文部大臣

逓信大臣

厚生大臣

内務大臣

海軍大臣

農林大臣

鐵道大臣

大藏大臣

司法大臣

商工大臣

拓務大臣

別紙企畫院總裁上申

日滿支經濟協議會設置ニ關スル件

右閣議ニ供ス

通牒案

昭和十六年二月二十四日申(在議院上申)日滿
支經濟協議會設置ニ關スル件上申
ノ通閣議決定相成候

昭和十六年二月二十五日在議院總裁ノ通牒

昭和十六年二月三日

(三月二十五日附)

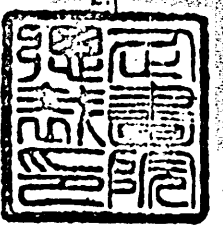
内閣府庶務課長ニ對シテ
各省總務長官ニ通牒

主任 第一部 秋永 調査官

企畫院上申第四五號

昭和十六年二月二十四日

企畫院總裁 星野直



内閣總理大臣 公府 近衛 文磨 殿

日滿支經濟委員會設置ニ關スル件

日滿支經濟委員會設置ニ關シ別紙ノ通閣議決定相成様致度此段及上申候

日滿支經濟委員會設置ニ關スル件

協議

日本政府ハ基本國策要綱ニ於テ日滿支ヲ一環トシ大東亞ヲ包容スル皇國ノ自給自足經濟ノ確立ヲ國策トシテ定メ之ニ基キ日滿支經濟建設要綱ヲ決定シタルガ、之ガ具體化ヲ促進シ之ニ基ク日滿支綜合計畫ヲ行フ爲左記要領ニ依リ暫定的措置トシテ日滿支經濟委員會ヲ設置ス

要領

- 一、本委員會ハ日滿支經濟建設要綱ニ基キ日滿支綜合計畫ヲ審議ス
- 二、本委員會ハ之ヲ内閣ニ附キ日本ヲ中心トスル事實上ノ協議機關トス
- 三、委員長ハ企畫院總裁ヲ以テ之ニ充テ委員ハ企畫院次長、對滿事務

局次長、興亞院政務部長、關係各省次官及滿洲國關係官ヲ以テ之ニ充ツ

四 幹事ハ關係各廳高等官及滿洲國關係官ヲ以テ之ニ充ツ
幹事會ニ部會ヲ設ク

部會ニハ必要ニ應ジ臨時ノ幹事ヲ置クコトヲ得

五 本委員會ニ事務局ヲ設ケ之ヲ企畫院ニ置ク

事務局ハ關係官廳（企畫院、對滿事務局、興亞院、陸海軍、滿洲國等）ヨリ派遣セル職員ヲ以テ之ヲ構成ス

六 本委員會ニ於テ決定シタル事項ハ順序ヲ經テ夫々歸屬スル責任アル關係當局ニ移シ各當局ニ於テ之ガ具現ヲ圖ル

備考

一、 滿洲國關係官ハ日本側ニ協議ノ上滿洲國ニ於テ指命スル如ク

措置ス

二、 現地軍關係官等ハ^{協議}委員會、幹事會及部會ニ出席シ意見ヲ開陳

スルコトヲ得

参考

事務局所管事項

ノ主ナルモノ次ノ如シ

- 一 日滿支ヲ通メル經濟開發計畫ノ設定ニ關スル事項
- 二 日滿支ヲ通メル交通計畫ノ設定ニ關スル事項
- 三 日滿支ヲ通メル毎年度物資、勞務、資金、貿易、交通等ノ計畫設定方針ノ樹立ニ關スル事項
- 四 日滿支經濟發展上必要ナル緊急事項ノ整理ニ關スル事項
- 五 日滿支ニ於ケル經濟建設進捗狀況ノ報告通報ニ關スル事項

整理



内閣閣印第五一號

昭和十六年二月二十五日

内閣書記官長 宮田 健治

企畫院總裁 星野直樹 殿

依命通牒

昭和十六年二月二十四日上申

企畫院上申
第四五號

日滿支經濟協議會設置

ニ關スル件上申ノ通閣議決定相成候

11

内閣閣甲第五一號

昭和十六年二月二十五日

内閣書記官長 富田健治

對滿事務局總裁 東條英機 殿

依命 通牒

日滿支經濟協同會設置ニ關シ別紙ノ通牒議決定相成候

出 送 日 本 郵 政 省 郵 政 局 庶 務 課

78

閣印第五九號

起

昭和十六年三月三日

閣議決定昭和十六年三月四日施行
及可昭和

昭和十六年三月四日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官


外務大臣



陸軍大臣



文部大臣



逓信大臣



厚生大臣



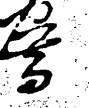
内務大臣



海軍大臣



農林大臣



鐵道大臣



礦務大臣



大藏大臣



司法大臣



商工大臣



拓務大臣



別紙企畫院總裁上申

國家總動員業務委員會及生